

MAX第九合唱団 第2回定期演奏会 「ドイツ・レクイエム」

ブラームス 作曲
ハンガリー舞曲集より
第1, 3, 10番 (作曲者本人による管弦楽版)
第6, 5番 (パーロウ版)
ドイツ・レクイエム 作品45

日時: 2026年11月22日(日) 12:30開場 13:00開演

会場: 荒川区民会館(サンパール荒川)

指揮: 古澤 直久
ソプラノ: 林田 さつき バリトン: 照屋博史
合唱: MAX第九合唱団 合唱指導・ピアニスト: 出野 裕子
管弦楽: MAXフィルハーモニー管弦楽団
主催: MAX第九合唱団
共催: ACC(公財)荒川区芸術文化振興財団
後援: 荒川区 荒川区教育委員会

電子チケット: teket販売 全席指定 【7月 1日(水)発売】
A席 4,000円/B席 3,000円/C席 2,000円

紙チケット: サンパール荒川にて販売 【8月 1日(土)発売】
C席 2,000円(ACC友の会価格 1,000円)

※サンパール荒川 窓口: 休館日を除く9:00~22:00 電話: 03-3806-6531

※受付での当日券の販売はございません。当日も電子チケット: teketをご利用下さいませ。



teket QRコード



photograph by Tadashi Tamura

指揮者

古澤 直久

MAX第九合唱団 指揮者

MAXフィルハーモニー管弦楽団 指揮者

1973年東京都渋谷区生まれ、桐朋学園大学でコントラバスを志賀信雄氏、指揮を紙谷一衛氏、ピアノを廻由美子氏、ザルツブルク・モーツァルト音楽大学でコントラバスをフランク・ライネッケ氏に師事した。これまでに田中雅彦、ライナー・ツェベリッツ、クラウス・シュートルの各氏からも教えを受ける。2003年1月からマレーシア・フィルハーモニー管弦楽団にコントラバス奏者として在籍する傍ら、N響、都響、読響など日本各地のオーケストラでエキストラ奏者として出演、これまでに秋山和慶、小澤征爾、サヴァリッシュ、

シュタイン、マゼール、ブロムシュテット、ブーレーズ、ゲルギエフ、ロジェストヴェンスキー、ロストロポーヴィチの各氏が指揮する演奏に参加した。欧米、豪州、アジアの各国でコントラバスのソロ・室内楽奏者として活躍、マレーシア国内で音楽教育プログラムに関わり、マレーシアフィル直属の青少年オーケストラや各地のブラスバンドなどを多数指導、指揮している。

マレーシアフィルの専任指揮者採用オーディションにおいて、世界中から集まった受験者の中から、オーケストラ所属メンバー全員の賛成票をもって選出され2016年8月に就任、2016/17シーズン開幕4公演を指揮、チケットはすべて完売し、マハティール元首相(当時)夫妻が臨席した演奏会は、ニュー・ストレーツ・タイムズなどマレーシア国内各紙で絶賛された。

2017年10月東京と福島で開催された文化庁芸術祭主催アジア・オーケストラ・ウィークにおいてマレーシアフィルならびに同フィルと関西フィルの合同オーケストラを指揮、同12月にはシンガポール交響楽団からの招聘を受け、「シンガポール青少年音楽祭」においてマレーシアフィル青少年オーケストラをエスプラネード・コンサートホールで指揮、これまでにウラディミール・アシュケナージ、ロベルト・アバド、シュテファン・ドゥヌーヴ、準・メルクル、大植英次の各氏のアシスタントを務めた。

2024年1月には、タイの王立バンコク交響楽団主催の演奏会において久石譲氏の作品などを指揮、2025年6月に同オーケストラから再び招聘を受ける。

2011年12月、自らの呼びかけでプロアマ混成のMAXフィルハーモニー管弦楽団を設立、以来コロナ過を除き、毎年年末にベートーヴェン「第九」演奏会が行われている。マラー「復活」(2015年7月/2019年6月)やフォーレ「レクイエム」(2017年7月)を取り上げた特別演奏会や、2017年8月にはクアラルンプールのペトロナス・ツインタワー内で開催された日本・マレーシア国交樹立60周年記念「第九」演奏会において、マレーシアフィルとMAXフィル合同オーケストラの指揮者を務めた。

ソリスト



ソプラノ: 林田さつき

武蔵野音楽大学声楽科卒業。

(財)日本オペラ振興会オペラ歌手育成部20期修了。2006年~2007年イタリアミラノにて研鑽を積む。

これまでにオペラ「リゴレット」ジルダ役、「ランメルモールのルチア」タイトルロールなど多数のオペラに出演。またMAXフィル2019年特別公演マラー「復活」をはじめとする「宗教曲」「第九」等のソリスト、ASEAN交流開始40周年記念コンサート(マニラ)など国内外で活躍の場を広げている。第22回飯塚音楽コンクール入選。藤原歌劇団団員。

バリトン: 照屋 博史

沖縄県出身。国立音楽大学音楽学部声楽学

科卒業。同大学大学院音楽研究科声楽専攻修了。サントリーホール・デビューコンサート「レインボウ21」、日本モーツァルト協会「ドン・ジョヴァンニ」、日本ヴェルディ協会「ヴェルディ・マラソン・コンサート」等に出演。「コジ・ファン・トゥッテ」「ドン・ジョヴァンニ」「フィガロの結婚」「椿姫」「アイダ」「愛の妙薬」、等で出演の他、フォーレ「レクイエム」「第九」のソリストを務める。2015年イタリア・ボローニャに渡り研鑽を積む。

第41回イタリア声楽コンクール入選。国立音楽大学大学院嘱託演奏員。



MAX 第九合唱団とMAX フィルハーモニー管弦楽団は、合唱付き管弦楽作品を中心に演奏している団体です。昨年モーツァルト「レクイエム」に続き、今年はブラームス「ドイツ・レクイエム」を披露いたします。